

いとうしゅんや／患者中心の医療実現のために、国内外を問わず数多くの医療現場を取材。「現場にこそ実がある！」と医療改革のため、多くの問題提起をする。著書に『最強ドクターの奇跡』など

State-of-the-Art
Medical Treatment
In Japan
by Shunya Ito

週刊
した病院
医師

長良医療センター
産科
川崎市郎 医師
住所：岐阜県岐阜市
長良1300-7
電話：058-232-7755

このほかに
「胎児治療」を行っている病院
↓

北海道大学病院
産科
山田 俊 医師
住所：北海道札幌市北区
北14条西5
電話：011-716-1161

防衛医科大学校病院
産科婦人科
松田 秀雄 医師
住所：埼玉県所沢市
並木3-2
電話：04-2995-1511

国立成育医療センター
周産期診療部
左合 治彦 医師
住所：東京都世田谷区
大蔵2-10-1
電話：03-3416-0181

聖隸浜松病院
産科 周産期科
村越 翠 医師
住所：静岡県浜松市中区
住吉2-12-12
電話：053-474-2222

山口大学医学部附属病院
産科婦人科
中田 雅彦 医師
住所：山口県宇部市
南小串1-1-1
電話：083-622-2111

※胎児に異常の可能性があるとき、セカンドオピニオンを得られる施設。胎児ドックを行っていない施設も含まれる。

その治療法は
本当に効くのか

行つて、見て、聞いた

連載第十九回

伊藤隼也

医療ジャーナリスト・写真家

今回のテーマ

胎児ドック

母胎内の胎児を、形態・機能的に問題がないか健診できる。さらに心臓疾患など、先天的な疾患の早期発見が可能になります。だからリスクの低い9割を

妊娠内に胎児ドックを行なうことがあります。

妊娠20週と30週

の妊娠です。20週は大きな問題が

見つかる最後のタイミングで、30週は胎内の発育が順調に進んでい

るかを確認するちょうど良い機会

として定めています」（川崎医師）

もちろん、一般的の妊婦健診でも

胎児の状態を確認できる。しかし、

健診に当たる産科医のうち、胎児

の形態異常（見た目の異常）を確

認できる人はいるが、機能異常（身

体の働きの異常）まで評価できる

人は多くない。それは健診をして

いる産科医の質が悪いということ

ではなく、問題のある胎児を数多く見るという経験の蓄積がなけれ

ば、異常を早期に見つけるのは難しい、ということだ。

「赤ちゃんの90%は健康に生まれます。だからリスクの低い9割を

心臓の働きに問題があるような場

合でも、早期の発見によって治療

ができるわけですから。役割分担

が大事なんですね」（川崎医師）

胎児ドックとは実際、どのよう

なものか。2度目の胎児ドックを

受ける女性Aさんが、取材に快く

協力してくれた。

Aさんはベッドに横になり、そ

の傍らに川崎医師が座る。超音波

検査のプローブをお腹に当てる

と、モニターに胎児の姿が現れた。

最初に映ったのは胎児の顔。口、

鼻の穴、耳がしっかりと分かる。3

最新の調査によると、我が国における「結婚」には、出会い時の年齢が高く、交際期間が長いという特徴があることが分かっています。そのため、40歳以上の高齢出産も多く、父親になる年齢も高くなっているといふ。日本の未来を考えると、子作りにはどんどん励んでほしいものだが、一方でお産にはリスクも伴う。今まではまだ見ぬ我が子や孫の誕生を待ちにする読者諸君に、最新の妊娠健診「胎児ドック」を紹介する。

胎児ドックとは人間ドックの胎児版で、お腹の中にいる赤ちゃんの発育、健康状態を確認する健診だ。取材先は長良医療センター（岐阜市）の川崎市郎医師。4年前から胎児ドックを行っている。

Dモードに切り替えると、立体的な胎児の様子が現れる。統いて手。5本の指がしっかりと握られている。時には笑顔さえかかるという。最新の超音波検査では、ここまでリアルに胎児が見えるのだ。

我が家が子の一挙手一投足に感嘆の声を上げるAさん。一方、川崎医師は専門家の目で形態異常、機能異常の有無などを確認、状況をAさんに説明する。心臓の収縮や弁の動き、脳の形成状態、臍帯血管など血液の流れ方、膀胱や排尿の様子など、チェックは細部にわたる。10分程度で検査は終了。「週数通りの発育ですね」と川崎医師。

Aさんは一度、赤ちゃんを先天性の病気で亡くしている。40歳を過ぎて妊娠が分かったときに頭をよぎったのは、やはり亡くした子のことだった。不安な気持ちを主治医に打ち明けたところ、これを紹介してくれたという。

「主治医は、大丈夫。って何度も

このほかに「胎児治療」を行っている病院
↓

北海道大学病院
産科
山田 俊 医師
住所：北海道札幌市北区
北14条西5
電話：011-716-1161

防衛医科大学校病院
産科婦人科
松田 秀雄 医師
住所：埼玉県所沢市
並木3-2
電話：04-2995-1511

国立成育医療センター
周産期診療部
左合 治彦 医師
住所：東京都世田谷区
大蔵2-10-1
電話：03-3416-0181

聖隸浜松病院
産科 周産期科
村越 翠 医師
住所：静岡県浜松市中区
住吉2-12-12
電話：053-474-2222

山口大学医学部附属病院
産科婦人科
中田 雅彦 医師
住所：山口県宇部市
南小串1-1-1
電話：083-622-2111

ています。不安を持つお母さん方も、数多くのハイリスク出産、胎児治療をする我々のお墨付きがあれば、安心して地元の産婦人科で出産に臨めると思うのです」

「胎児ドック」を初めとする胎児検査は全国にあり、インター・ネットで検索できるが、なかには明らかに誤っている情報もある。「羊水検査は全国にあり、インター・ネットで検索できるが、なかには明らかに誤っている情報だ」といった類だ。

「例えば遺伝子診断がある疾患の鑑別に役立つという報告がありますが、逆にそれを否定する報告もあります。件のDNA鑑定と同じで技術的な問題があり、まだつきり分かっていないこともあります。遺伝子診断ですべてが分かる」といった類だ。

胎児ドックで「赤ちゃんは元気ですよ」と先生に言われ、その姿をモニターで見たときは、本ッとしたのとおりしかったとのことで、涙が出ました」（Aさん）

胎児ドックを始めた理由について、川崎医師はこう話す。「当初の目的は、胎児の異常を早く見つけることです。しかし、ほとんど異常は見つからない。今は赤ちゃんの元気な姿を見たお母さんにとって、残りの妊娠期間をハッピーに過ごしてもらうことが目的になつ

て、川崎医師はこう話す。「当初の目的は、胎児の異常を早く見つけることです。しかし、ほとんどの異常は見つからない。今は赤ちゃんの元気な姿を見たお母さんにとって、残りの妊娠期間をハッピーに過ごしてもらうことが目的になつて、川崎医師はこう話す。『妊娠中に不安を抱かない妊婦はない。とくに高齢の妊婦や不妊治療でようやく命を授かった妊婦であればなおさらのこと。だからこそ、胎児ド

ック、胎児診断、出生前診断は慎重になされるべきなのだ。その一方で、受診する側もある程度、正しい知識を持つ必要がある。川崎医師は医師仲間とともに「ママと赤ちゃん、そしてパパの開催、超音波検査の画像の見方を一般の人々に教えている。

「妊娠さんが、赤ちゃんを見て喜ぶのももちろんいいのですが、『私の赤ちゃんのここは大丈夫ですか？』と聞くことも大事です。このセミナーに対しても、『患者にいらん知恵を付けるな』と言つてきた医師もいますが、夫婦とも協力し合うことが『より良い医療』のまことにこれが現代医療の正しさ。お任せではなく、医師らと協力して医師を紹介した産科医に拍手を送りたい。